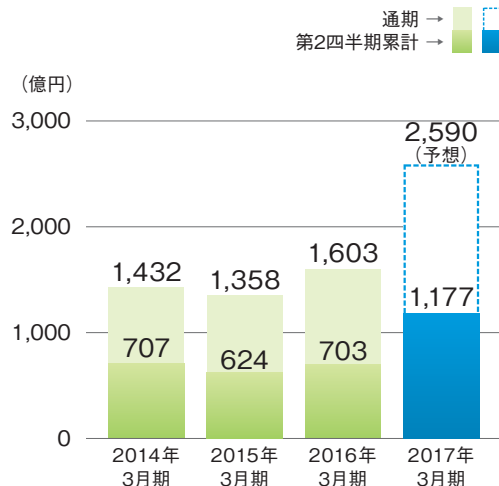


売上収益

1,177億円 前年同期比 **67.5%増**

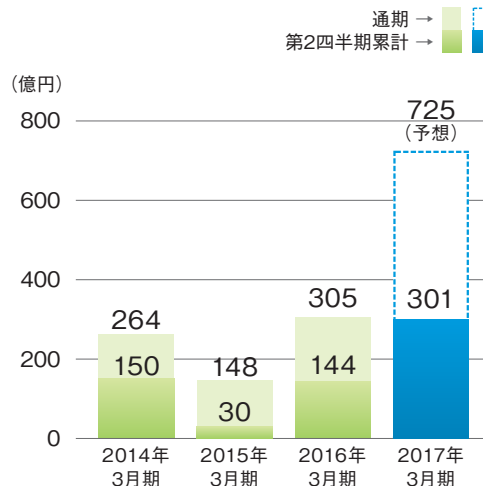


オブジーボの売上拡大と ロイヤルティ収入増により大幅増収

長期収載品の売上は減少しましたが、主要新製品は概ね堅調に推移しました。非小細胞肺癌への適応拡大に伴い「オブジーボ点滴静注」の売上が大幅増となるとともに、ロイヤルティ収入も増加した結果、当第2四半期累計期間の売上収益は前年同期比474億円(67.5%)増の1,177億円となりました。

営業利益

301億円 前年同期比 **109.2%増**

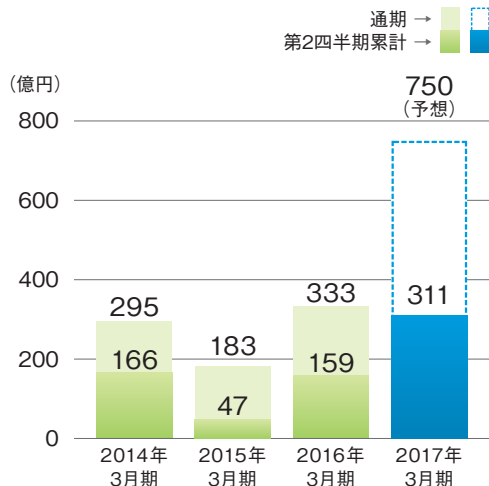


売上原価、販売費及び一般管理費が 増加するも売上収益増により大幅増益

売上収益の増加に伴い売上原価が増加し、オブジーボ関連の研究開発費や営業経費、安全性情報管理に関わる経費も増加しました。また、前年同期の退職給付制度改定に伴う過去勤務費用の影響の反動もあったものの、売上収益の増加により、当第2四半期累計期間の営業利益は前年同期比157億円(109.2%)増の301億円となりました。

税引前四半期利益

311億円 前年同期比 **95.7%増**

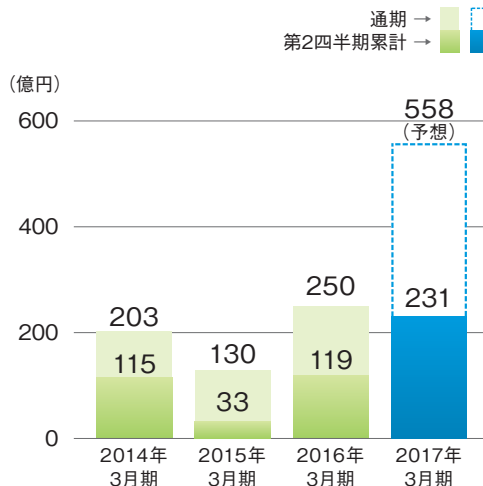


金融収支が前年同期より減少するも 営業増益により、大幅増益

金融収支は前年同期比6億円減の10億円となりましたが、営業利益が大幅に増加したことにより、当第2四半期累計期間の税引前四半期利益は、前年同期比152億円(95.7%)増の311億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益

231億円 前年同期比 **94.7%増**



税引前四半期利益が大きく増加し、 大幅増益

税引前四半期利益の増加に伴い税負担が40億円増加しましたが、当第2四半期累計期間の親会社所有者帰属分の四半期利益は、前年同期比112億円(94.7%)増の231億円となりました。